

問1	ある地域の気象データを確認すると、年平均気温が27.6℃に達し、月ごとの平均気温も常に25℃前後で推移しており、季節による変化がほとんど見られません。また、年間の降水量が2000mmを超えるような「高温多湿」な特徴を持つこの気候帯の名称を答えなさい。（2017年 長野県公立入試 類似）			
	1. 温帯	2. 熱帯	3. 冷帯（亜寒帯）	4. 乾燥帯
問2	世界の諸都市の気候について、年平均気温が約5度と低く、6月から8月の夏季に年間の約35%の降水が集中するロシアのモスクワの気候的特徴を説明したものとして、正しいものはどれですか。（2022年 栃木県公立入試 類似）			
	1. 亜寒帯（冷帯）に属し、マドリードなどの温帯の都市と比較して気温が低く、夏季にある程度の降水が見られる。	2. 温暖湿潤気候に属し、夏季の気温が非常に高く、モンスーンの影響で大量の雨が降る。	3. 乾燥帯に属し、年間を通じて蒸発量が降水量を上回るため、樹木が育たない。	4. 地中海性気候に属し、年間平均気温は低いものの、夏季には極端な乾燥に見舞われる。
問3	北アメリカ北部の高緯度地域において、年平均気温が約10度と低く、冬の気温が氷点下まで下がるという気候条件が生じる主な理由と、人々の生活への影響の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2016年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 高緯度で太陽の光を受ける角度が低いため冬の寒さが厳しくなり、住宅には高度な断熱材や暖房設備が必要となる。	2. 標高が極めて高い山岳地帯であるため空気が薄く、酸素ボンベを携帯して移動することが一般的である。	3. 赤道に近く上昇気流が発生しやすいため年間を通じて雨が多くなり、高床式の住居が普及している。	4. 大陸の西側に位置し、寒流の影響で夏に気温が上がらないため、一年中厚手の毛皮を着て生活している。
問4	月平均気温が7月に最も低くなり、1月前後に最も高くなるという特徴を持ち、かつ降水量が年間を通じて毎月100ミリ前後で安定している地域の気候の説明として、最も適切なものはどれですか。（2018年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 季節風（モンスーン）の影響を強く受け、夏に降水量が集中する熱帯の地域である。	2. 南半球の中緯度帯に位置し、一年を通じて規則的な降水が見られる温帯の地域である。	3. 北半球の西岸海洋性気候に属し、暖流の影響で冬も比較的温暖な地域である。	4. 南回歸線付近の砂漠地帯に位置し、気温は高いが降水量が極めて少ない地域である。
問5	チベット高原などの高地で伝統的に営まれてきた「遊牧」という生活様式について、その背景にある地理的な理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2022年 島根県公立入試 類似）			
	1. 標高が高く低地よりも気温が低いために耕耕が難しく、家畜の餌となる草を求めて移動する必要があるから。	2. 一年を通じて降水量が非常に多く、土地が湿地帯となっていて定住に適さないから。	3. 政府によって土地の私有が禁止されており、一つの場所に留まって農業を行うことができないから。	4. 熱帯雨林が広がっており、森林を焼き払って灰を肥料にする農業を繰り返す必要があるから。
問6	ある都市の気候統計において、1月の平均気温が約5度、7月の平均気温が約18度と年間の気温差が小さく、さらに各月の降水量が年間を通じて50mmから80mm程度で安定している場合、この気候区の名前として正しいものを選んでください。（2018年 福島県公立入試 類似）			
	1. ツンドラ気候	2. 温暖湿潤気候	3. 西岸海洋性気候	4. 地中海性気候
問7	東南アジアなどの高温多湿な地域で多く見られる「高床式の家」について、その構造が地域の気候環境に対して果たしている合理的な役割の説明として、最も適切なものを選びなさい。（2015年 鳥取県公立入試 類似）			
	1. 床を高くすることで風通しを良くし、地面からの湿気や熱気がこもるのを防ぐため	2. 砂漠地帯特有の激しい砂嵐が、室内に直接侵入するのを防ぐため	3. 森林地帯における樹木の成長を妨げないよう、居住空間を空中に浮かせるため	4. 冬の厳しい寒さが室内に伝わらないよう、地面との間に空間を作って断熱するため
問8	アマゾン川流域などの熱帯雨林地域で見られる、森林を伐採して燃やし、その燃え跡に残った灰を肥料として利用する伝統的な農法を何といいますか。（2017年 富山県公立入試 類似）			
	1. 焼畑農業	2. 地中海式農業	3. オアシス農業	4. ブランテーション
問9	赤道付近に位置するアフリカ大陸の特定の地点において、年間の気温が25度から28度程度の高い値で推移し、一部に雨の少ない時期があるものの、年間を通じてまとまった降水量が見られる気候帯を何といいますか。（2023年 静岡県公立入試 類似）			
	1. 冷帯（亜寒帯）	2. 乾燥帯	3. 熱帯	4. 温帯
問10	ユーラシア大陸北部の気候と植生の関係について、冷帯（亜寒帯）と寒帯の違いを説明した文として正しいものはどれですか。なお、どちらの気候区も年間の降水量は比較的少ないものとします。（2018年 埼玉県公立入試 類似）			
	1. 冷帯は永久凍土が存在しないため大きな樹木が育つが、寒帯は地下に永久凍土があるため草木しか育たない。	2. 冷帯は冬の気温が氷点下にならないため樹木が育つが、寒帯は一年中氷点下のため地衣類しか育たない。	3. 冷帯は降水量が多いため広葉樹の森林ができるが、寒帯は乾燥が激しいため樹木が育たない。	4. 冷帯は夏に気温が上がるためタイガと呼ばれる針葉樹林が広がるが、寒帯は夏も気温が低いいため樹木が育たない。
問11	南アメリカのアンデス山脈やアフリカの高地では、赤道に近いにもかかわらず厚手のポンチョなどの衣服を着用する人々が見られます。このような生活様式が成立する理由について、気候の観点から説明したものとして正しいものはどれですか。（2020年 和歌山県公立入試 類似）			
	1. 標高が高くなるにつれて空気が薄くなり、気温が低下するため。	2. 寒流の影響で沿岸部の冷たい空気が流れ込み、一年中霧に覆われるため。	3. 冬の期間が非常に長く、氷雪に覆われる期間が半年以上に及ぶため。	4. 高緯度に位置しており、太陽の光が斜めに差し込み熱が伝わりにくいため。
問12	2019年の統計でインド、中国、アメリカ合衆国が主な生産国となっている「綿花」の栽培に適した環境の説明として、最も適切なものはどれですか。（2023年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. 急傾斜地が多く、機械化が困難な山岳地帯の寒冷な気候	2. 熱帯雨林気候のように、年間を通じて非常に降水量が多い地域	3. 一年を通じて低温で、常に湿潤な土壌が維持される地域	4. 生育期に温暖で十分な日照があり、収穫期には乾燥する気候